

ぎふ感染症かわら版

令和元年 6月14日 岐阜県感染症情報センター（岐阜県保健環境研究所）



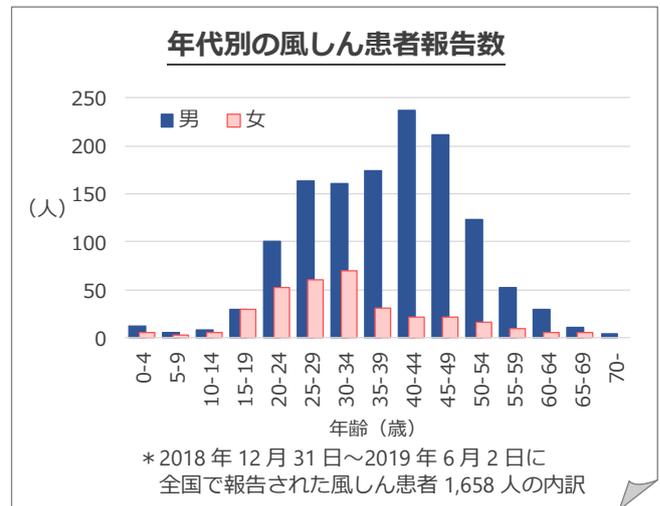
風しんの抗体検査と予防接種を受けましょう！

昨年夏から現在にかけて、東京など首都圏を中心に国内で風しんの流行が続いています。

近年では、**子どもよりも大人がかかることが多く、特に30～40代の男性に多い**のが特徴です（右グラフ）。

風しんの流行時に最も心配されるのは、妊婦さんが風しんに感染することにより、**先天性風しん症候群**の子が生まれることです。今回の流行に伴い、2019年に入り、国内で2例の先天性風しん症候群が報告されています（6月2日時点）。

県内でも、少数ながら風しん患者が報告されていますので、警戒が必要です。（県内の風しん患者報告数…2018年：10人、2019年：3人（6月9日現在））



どんな病気？

風しんウイルスによる感染症で、感染した人の咳などのしぶきによる飛沫感染で人から人にうつります。

主な症状は発熱、発しん、リンパ節の腫れなどで、まれに脳炎などを起こすこともあります。大人では子どもに比べて症状が重くなることがあります。

妊婦さんが妊娠初期（20週頃まで）に風しんに感染すると、心臓や眼、耳などに障害をもつ子が生まれることがあり、先天性風しん症候群と呼ばれています。



ワクチンで予防することができます

風しんには予防ワクチンがあります。定期接種（第1期・第2期）対象のお子さんは、確実に接種を受け、子どものうちにしっかり免疫をつけておくことが大切です。

また、**2019年度～2021年度は、成人男性も定期接種（第5期）の対象となっています。**



風しん定期接種対象者

第1期	1歳以上2歳未満
第2期	5歳以上7歳未満であって 小学校就学前の1年間 (いわゆる年長さん)
第5期 (2019～ 2021年度)	昭和37年4月2日 ～昭和54年4月1日 生まれの男性 (ワクチン接種前に抗体検査を実施)

※第3期、第4期は現在実施されていません。

★定期接種とは、予防接種法に基づき市町村が原則無料で行う予防接種のことです。

昭和 37 年 4 月 2 日～昭和 54 年 4 月 1 日生まれの男性は 風しんの抗体検査と予防接種を受けましょう



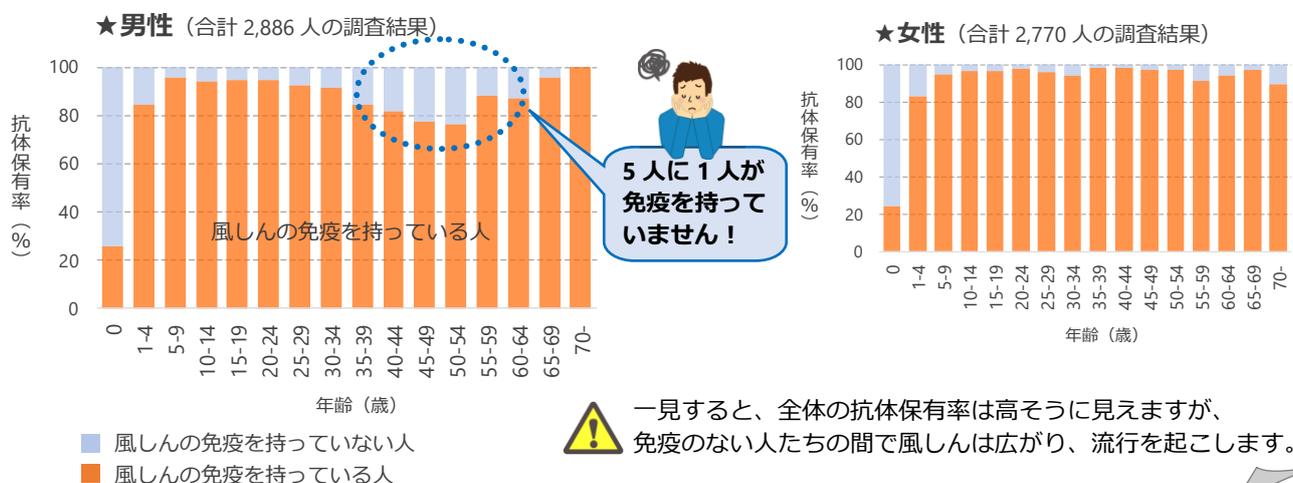
2019（令和元）年度～2021（令和3）年度の3年間に限り、上記の年齢の男性は、無料で風しんの抗体検査と予防接種を受けることができます。

対象年齢の男性には風しんの免疫を持たない人が多くいます

この年代の男性は、過去に風しんの定期接種の機会がなかったため、風しんに対する免疫（抗体）を持っていない人の割合が高いことがわかっています。

年代別の風しん抗体保有状況

…感染症流行予測調査 2017 年（年齢は 2017 年調査時）



まずは抗体検査を受けましょう

対象の男性には、お住まいの市町村から、抗体検査と予防接種の受診券（クーポン券）が送られます*。

まずはクーポン券を利用して、**抗体検査を受けましょう（無料）**。

検査の結果、**十分な量の抗体がないことがわかった場合は、予防接種を受けましょう（無料）**。



*2019 年度は昭和 47 年 4 月 2 日～昭和 54 年 4 月 1 日生まれの男性に送付されますが、昭和 37 年 4 月 2 日～昭和 47 年 4 月 1 日生まれの男性も、市町村に希望すればクーポン券を発行してもらうことができます。



免疫のない方が予防接種を受けることで、自身の感染を防ぐだけでなく、社会全体で**予防接種のできない妊婦さんや、定期接種前のお子さんを風しんの感染から守ることができます。**

上記の対象の男性以外に、**妊娠を希望する女性とその夫・同居者の方、風しん抗体価の低い妊婦の夫・同居者の方も無料で風しん抗体検査を受けることができます。**

★詳しくは、岐阜県ホームページ（下記）をご覧ください。

<https://www.pref.gifu.lg.jp/kodomo/kenko/kansensho/11223/fushin-koutai.html>



保育所や幼稚園、高齢者施設など、希望される施設に対して「ぎふ感染症かわら版」のメール配信もおこなっています。くわしくは岐阜県感染症情報センターホームページをご覧ください。

